

カリキュラム名		後継者のための意識啓発
基本情報	ねらい	事業承継を行い後継者となるための心構えを醸成する
	概要・特徴	①自社の業績分析を行う☆ ②自社の価値向上策を検討する☆ ③後継者自身の行動計画を作成する
	分野	
	レベル	1. 基礎 2. 標準 ③. 応用
	資格	
	標準時間	7時間
対象	業種	なし
	フィールド	1. 経営者クラス 2. 管理者クラス 3. リーダークラス 4. 担当者クラス
	経験年数	1. 入社～5年 2. 6年～10年 3. 11年～20年 4. 21年以上 ⑤. 不問
	受講条件	後継者または後継予定者

教科名	内 容	時 間
後継者に求められる資質	・リーダーに求められる資質とは☆ ・取締役と社長との大きな差は	(1)時間(00)分
自社の業績評価	・経営自己分析による自社の評価☆ ・自社の評価を高めるための具体的な方策	(2)時間(00)分
後継者としての意識と行動	・後継者に必要な意識の改革☆ ・後継者としての行動	(1)時間(00)分
後継者としての行動計画	・後継者としての行動計画表の作成☆ ・行動計画表の発表	(2)時間(00)分
他者評価	・他者の長所の評価、改善策の指摘	(1)時間(00)分

実習・演習内容

名称	内 容	備 品
自社の業績評価	・J-NET21を利用して自社の分析を行う☆ ・その上で業績向上の方策を検討する	・過去2年の財務諸表☆ ・電卓
後継者としての行動計画	・行動計画表の作成	・国語辞典
他者評価	・研修期間中の行動をもとに、自分以外のメンバーの長所を発見する	・国語辞典